

(第2号様式)

令和3年度高岡地区使用中学校教科科用図書調査研究方針

1 基本方針

選定される教科用図書は、教育基本法に定める教育の目的、目標並びに学校教育法に定める学校の目的及び教育の目標に基づき、我が国の現状と伝統について正しい理解に導くとともに、政治や宗教に対し公正であり、自主性を培い、人間性豊かな児童生徒の育成に役立つ内容であること。

2 必要条件

- (1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。
- (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。
- (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。
- (4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適応していること。

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	国 語	調査対象教科用図書種類数	4
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい国語 1 2 3	2	東書
	現代の国語 1 2 3	1 5	三省堂
	伝え合う言葉 中学国語 1 2 3	1 7	教出
	国語 1 2 3	3 8	光村

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	新しい国語 1 2 3
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・物語文などの登場人物が、同年代となっている場合があり、想像しやすく工夫されている。 ・「学びの扉」の漫画が、実生活に通じていて主体的な学びにつながる ・P268「学習を始めるまえに」の内容が教科の基礎基本となるため、使いやすい。 ・昨今、タブレット端末の生徒1人1台が確保されようとしている。D マークコンテンツにアクセスすることで、すべての生徒に予習や復習に役立つユニバーサルデザインとなっている。 ・漫画を用いて、学習内容への興味を引くだけでなく、発展内容へ導く手立てとしている。 ・ユニバーサルデザインを意識した配色で組み立てられている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・図表や読み取ったことをまとめたり、文章をふまえて考えたりしたことを条件に従ってまとめる課題の設定が優れている。 ・各単元のゴールとなる言語活動の例が定められ、「思考力・判断力・表現力」を見とれるような授業を構成しやすいと思われる。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・情報に関わる内容が充実しており、各領域がバランスよく配置されている。 ・ICTの効果的な活用になる仕掛けがある。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・基礎基本の内容が、他教科とも関連しており教科横断的な視点にも配慮されている。 ・新しく取り入れられる「情報活用能力」を意識した教材を全学年で設けている。 ・「読書活動」の推進のために、魅力ある本の一部を紹介され、他教科や社会に結びつくことを意識している。 ・防災、安全、多様化社会、戦争、キャリア教育など現代的諸課題を題材に取り上げている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	現代の国語 1 2 3
発行者番号	1 5	発行者略称	三省堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・全編を通して生徒が学び方を習得し、見通しをもって学習が進められるように構成されている。 ・各学年の最初の説明的な文章の前に「読み方を学ぼう」の教材が配置されている。巻末の『読み方を学ぼう』一覧」では、3年間で習得を目指す読みの方略が示されている。 ・思考と語彙に関する解説を通して、深い学びに向かう学習過程を示している。 ・教材での学びをその後の学習や読書へつなげるために、「学びを広げる」において発展的な学習課題を示している。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・各学年「話すこと・聞くこと」の第1単元に「グループディスカッション」を設け、他者との交流・共有を通して、多様な価値観が共生する社会で生きる力を育成するよう構成されている。 ・全ての教材において考えの形成を重視した、実生活に基づいた課題を設定している。 ・「読むこと」の単元の「学びの道しるべ」には学びの過程と具体的な言語活動が示されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・日常生活や社会生活における課題等について自分の考えを深めることができる単元が各学年に特設されている。 ・各学年において「情報を関連づける」の単元を立て、図表や広告など多様な情報を関連付けながら現代の課題について考える学習を設定している。 ・巻末の「読み方を学ぼう」一覧や、「資料編」の「思考の方法」は、内容を視覚的に捉えられるように図解して示されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・巻頭の領域別教材一覧表で、単元で育成する能力を示している。一覧表の上段に知識・技能、下段に思考力・判断力・表現力を整理し、指導事項の関連性や系統性を明確に表している。 ・日本語と英語との比較を通して、言葉の性質や特徴を考えるコーナーが各学年に設定されている。 ・「資料編『社会に生かす』」では、他教科の学習の言語活動を支える知識や技能が整理されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	伝え合う言葉 中学国語123
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・各単元をキーワードでまとめて教材を配置している。 ・教材で学ぶ言葉や意見を述べる時の表現などが提示されておりそれを使って自分の考えを表現できる。 ・「読むこと」では学習内容を明確化する学びナビが教材の最初に示されており、焦点化した学習ができる。 ・「書くこと」「話すこと・聞くこと」の領域では活動の流れがあり、それに沿って自分たちで活動を行うことができる ・各教材の道しるべとして発展的な学習ができるようになっている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・「学びのチャレンジ」として、これまでの学習を生かし、資料を読み表現する教材がある。 ・「広がる本の世界」として単元と関連した本が紹介されており、読書の幅に広がる。 ・最初に言葉の地図のページがあり、学習指導要領の指導事項と合わせて、学習内容を○で示している。 ・様々な話題を取り上げた文章や教材が取り扱われ、生徒の論理的な思考やコミュニケーション等の基礎となる言葉について考え言葉を意識的・自覚的に用いるよう編集されている ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・総ページ数が一番多く、様々な話題や題材を幅広く取り上げている。 ・学んだことを広げるための資料や自分の力で取り組むための資料であるウェブサイト学びリンクが設けられている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の各教材の最後に「学びを活かそう」と題して、実生活や社会での活用場面を示されている。 ・持続可能な開発目標（SDGs）を踏まえた内容が多く、さらに生徒にも分かるように一覧で示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	国語	教科用図書名	国語 1 2 3
発行者番号	3 8	発行者略称	光村
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・小学校で学習した漢字の復習がある。 ・文法・漢字・ふりがえりが巻末にあり、基礎的事項をまとめて示している。 ・巻末に文章を読むための基本的な観点や話したり聞いたり書いたりするための基本的な観点などが要点を抑えて示されている。 ・古典作品の漫画や映画などが紹介されている。 ・教科書の最初に学習一覧が領域ごとに示され、どんな力をつけるか明確になっている。 ・各教材の最後に「学習」と題して見通しを持つ→捉える→読み深める→考えを持つ→振り返ると学習の流れが示されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・「学習の窓」として、要約の仕方、段落の役割などを説明してくれている。 ・学習したことを使った応用ができるように、各教材の最後に「振り返る」（発展的な言語活動）が示されている。 ・発展的な内容になるように教材が工夫されている。 「読むこと」の教材では捉える→読みを深める→考えを持つという構成になっている。 「話すこと・聞くこと」の集める→整理する→組み立てる→伝え合うという構成になっている。 「書くこと」集める・整理する→組み立てる→表現するという構成になっている。 ・目的に沿った思考法を使えるように情報整理の方法が示されている。 ・教科書の最初に「思考の地図」として、思考ツールの紹介がある。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・情報に関する内容が取り立てられ、集中的に学びやすい。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・教材の最後に「つなぐ」として他教科や日常生活で役立てる場面を考えるなどがある。 ・他教科や日常生活で関連がある教材が取り扱われている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	書 写	調査対象教科用図書種類数	4
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい書写一・二・三	2	東書
	現代の書写一・二・三	1 5	三省堂
	中学書写	1 7	教出
	中学書写一・二・三	3 8	光村

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	新しい書写一・二・三
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・朱墨文字を使い、筆の流れが視覚的に見やすく工夫されている。 ・「小学校の学習を振り返ろう」で、既習事項を確認することができる。 ・「書写のかぎ」を中心に据えた課題解決型の授業構成を仕組むことで主体的な学びとできる。 ・ワークシートとしてのページがあり、家庭学習でも使える内容となっている。 ・動画視聴を家庭でも活用できるため、自主学习につながりやすい。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・基礎基本を活用する内容となっているため、発展的な学習のゴールが見える。 ・ポスター、ポップ等、他教科やキャリア教育につながる内容が豊富である。 ・「書写活用ブック」にて文字を扱う生活とのかかわりを具体的に学べる。 ・中国や日本の古典作品に触れていることで、現在の文字の変遷が分かる。 ・書写学習の基礎基本を押さえ、書く力を養い、学習や社会生活に活用できる力を養えるよう、系統的・段階的な学習を意識している。 ・日常生活や学習活動において、生きて働く確かな書写力を意識した構成となっている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・デジタルコンテンツが教科書の初めにまとまっている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・「書写で学ぶこと」で、文字を書く力が、学習や生活に役立てることがわかる。 ・国語の教科書で取り扱う古典を書くように設定され、教科の繋がりを体感できる。 ・教科関連マークがあるため、教科横断的な視点で学習することができる。 ・小学校から中学校への繋がりがわかりやすく、中1ギャップの解消に役立つ。 ・防災、環境、キャリア教育の内容等の内容を取り扱っている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	現代の書写一・二・三
発行者番号	15	発行者略称	三省堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・学習すべき書き方のポイントが提示されている。 ・朱墨文字を使い、筆の流れが視覚的に見やすく工夫されている。 ・楷書、行書から様々な字体に発展させて学ぶことができる。 ・ワークシートとしてのページがあり、家庭学習でも使える内容となっている。 ・書写の基礎的・基本的な知識や技能を身に着け、書写や書道に関する幅広い興味を持つきっかけを意識している。 ・学習目標→内容→振り返りの流れとなっている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・習得した文字のスキルを、はがきや便箋・手紙などを書く言語活動に設定できる。 ・学習内容の書き方のポイントが明確に示されており、単元での学びを自分の言葉で残す欄も設定されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・QRコードを読み取ることによって、書かれている内容を映像資料によって視覚的に補充することができる。 ・「身の回りの文字」において、現代社会で活躍する「手書き文字」の達人を取り上げ、文字を手書きにすることの意義を含め、文字文化を身近に感じることができる。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・「文字の編成」で、これまでの文字の歴史や文化を知ることができる。 ・文字の配列に気をつけて理科の課題文などを書くなど、他教科と関連させた工夫がされている。 ・書写の学習を活用する「やってみよう」では、国語科との関連教材が配置されている。 ・資料編として、実生活と関わるはがきや便箋の書き方などが示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【中学校用】

種目	書写	教科用図書名	中学書写
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・書写に向かう姿勢や筆の持ち方、基本的な点画の筆遣い、行書の基本的な書き方などが示されている。 ・「コラム」が充実している。写真やイラストを用いて書写道具や文字の変遷など、文字文化への関心を持たせるような工夫がある。 ・紙面がA B版と大きく、右ページに手本、左ページに注意点などが書かれている。手順や学習内容が見開きで示されているので分かりやすい。 ・効果的なノートの書き方が示されており、ノートのまとめ方（縦書き・横書き）や、学習の仕方が示されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・各教材に学んだことを生かして「書く」ページが設定されている。 ・話し合いのポイントや学習用語を使って話すモデルが写真で示されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・お手本に、中心線や補助線、書き順や筆脈などが示されていて、文字バランスや書き方が分かるようになっている。 ・ウェブサイトにも、学習に役立つ情報を掲載している。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・書写での学びを他教科へつなげる内容となっている。（レポート、手紙、ポスターなどの書き方） ・生活に生かす場面として、はがきや手紙、ポスターなどの書き方の例が紹介されている。 ・防災や環境、キャリア教育などの内容を扱っている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	書写	教科用図書名	中学書写一・二・三
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・ユニバーサルデザイン書体になっておりすべての生徒が学びやすい。 ・動画コンテンツがあり、用具の準備や片付けが分かりやすい。 ・学習のポイントがひとめで分かるよう学習の窓が設けられ、文字を書くときの基礎基本を示している。 ・書体に留まらず、基本的な書き方から、他の文字に応用できるようになっている。 ・各教材で「考えよう」→「確かめよう」→「生かそう」という展開がわかる構成となっている。 ・「学習のはじめに」の部分で小学校での学びを確認できる。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・書写の「教科」としてのゴールイメージを持ちやすい。「目標」→「学習」→「ふりかえり」 ・書写ブックが付いていて書いて練習できる工夫がある。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・整った文字の理解だけでなく、身の回りにある文字やユニバーサルデザイン書体など、身近な文字や文字文化への理解や関心を高める工夫がある。 ・QRコードを読み取ることによって、書かれている内容を映像資料によって視覚的に補充することができる。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・日常とつながる教材があり、日常生活に書写で学んだことを生かせる。 ・国語の授業と連動させて学習できるように、国語の教科書で扱われている教材について練習することができる。 ・日常生活で生かせるように文字デザインや書き方などについて幅広く取り上げている。 ・学校生活に役立てる方法がイメージできる作例が掲載されている。(はがき、願書、送り状等) ・全国文字マップがあり、自分の地域にある工夫された文字など書写への興味が持てる。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	社 会 (地理的分野)	調査対象教科用図書種類数	4
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい社会 地理	2	東書
	中学社会 地理 地域にまなぶ	1 7	教出
	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	4 6	帝国
	中学社会 地理的分野	1 1 6	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（地理的分野）	教科用図書名	新しい社会 地理
発行者番号	2	発行者略称	東書

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

各単元（章）の導入で、単元を貫く探究課題を立て、見方・考え方を示したり、各時間の「学習課題」を設けたりして、生徒が見通しをもって取り組めるよう工夫されている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

小集団における対話的な活動を促す「みんなでチャレンジ」、思考ツールの活用を設定した諸地域学習の「まとめの活動」では、思考・判断したことを表現できるよう言語活動を充実させるような工夫がある。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

基礎的・基本的な技能を身につける「スキルアップ」や「集める」「読み取る」「まとめる」のコーナー、「資料から見た発見！」を設け、資料を活用する際に、分かりやすく、必要な技能を身につけるための工夫がされている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

「分野関連マーク」や「教科関連マーク」をつけ、生徒が見やすく、他分野・他教科の学習内容との関連が図れるよう配慮されている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（地理的分野）	教科用図書名	中学社会 地理 地域にまなぶ
発行者番号	1 7	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各時間の導入では、資料と併せて「学習課題」が示され、その学習課題と対応する「確認」・「表現」が設けられることにより、生徒が見通しをもって主体的に学習を進められるような工夫がある。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 学習課題と対応した「表現」で、地理的事象についての説明や話し合い等の表現活動を設け、各章末の「学習のまとめと表現」では、設定されたテーマについて自分の言葉で説明し表現できるよう、学習が深まるような工夫がある。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 基本的な技能を身につける「地理の技」や学習の流れに即して資料を読み取りながら考察するコーナーが適宜設けられることによって、資料を活用するときに必要な読解力が身につけられるよう工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 脚注部に、各分野の関連を示すマークが分かりやすく設定されており、歴史・公民の学習との関連を図る工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（地理的分野）	教科用図書名	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
発行者番号	4 6	発行者略称	帝国
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 章・節・各時間の冒頭で、学習する内容を問いの形式で示すことで、生徒が主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 また、地誌単元では、冒頭に「序説」を設け、地域的特色を追究する視点と地域の課題の関係を端的に示すことで、全体的に見通しをもって課題解決的な学習ができるよう構成されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各時間に「説明しよう」、各節（章）末に「学習を振り返ろう」等のコーナー設けられ、既習した学習内容を活用して思考・判断・表現し、言語活動の充実を図ることができるよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 各種写真・統計資料等の「資料活用」のコーナーに適宜問いを設けたりして、習得した技能が活用できるようにしている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校での学んだことや歴史・公民で学ぶ関連内容を脚注に示し、系統や分野の関連を意識した学習が図れるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（地理的分野）	教科用図書名	中学社会 地理的分野
発行者番号	1 1 6	発行者略称	日文
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 単元全体の学びが見通せるよう、第2編・第3編では、導入で写真を大きく掲載してクイズを設け、生徒の興味関心を引き、その州・地方の主題や考察の仕方を焦点化したうえで、「大観・追究・振り返り」の流れで学習を進めることができるようになっている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 語句の使用や理由を説明する等の各時間の終わりの「確認」やグループでの話し合いの場面を示す「チャレンジ地理」、また、学習を深める思考ツールを示した「アクティビティ」が適宜設けられており、言語活動の充実を図ることができるよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 地理的技能を整理し解説する「スキルアップ」や、地図やグラフの読み取りの活動を提案する「資料活用」が適宜設けられ、分かりやすく、必要な技能を身につけるための工夫がされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校で学んだことや、歴史・公民の学習との関連を示す脚注の「連携コーナー」等、学習内容に応じて他教科と関連のある教材が掲載されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	社 会 (歴史的分野)	調査対象教科用図書種類数	7
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい社会 歴史	2	東書
	中学社会 歴史 未来をひらく	1 7	教出
	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	4 6	帝国
	中学歴史 日本と世界	8 1	山川
	中学社会 歴史的分野	1 1 6	日文
	[最新]新しい日本の歴史	2 2 7	育鵬社
	ともに学ぶ人間の歴史	2 2 9	学び舎

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	新しい社会 歴史
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各単元（章）の導入で単元全体を貫く「探求課題」を立て、節ごとや各時間で「学習課題」を設けており、生徒が見通しを持って段階的に課題解決できるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 「地域の歴史を調べよう」において、時代が異なる6つの事例について調査の流れをおさえ、考察したことを効果的に表現できるような言語活動が設定されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 基礎的・基本的な技能を身に付ける「スキルアップ」や「集める」「読み取る」「まとめる」のコーナー、各時代に特徴的な絵画資料を取り上げる「資料から発見！」を設け、資料を活用する際に必要な技能を身に付けるための工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「分野関連マーク」や「教科関連マーク」をつけ、他分野・他教科の学習内容との関連が図れるよう配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	中学社会 歴史 未来をひらく
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章の導入の「学習を始めよう」で、時代を象徴する資料と問いを示し、学習する時代を概観できるようにすることで、見通しを持って学習を進められるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 学習課題と対応した「表現」では、歴史的事象についての説明や話し合い等の表現活動を、各章末の「学習のまとめと表現」では、時代の特色を自分の言葉で説明する活動を取り入れ、継続的に、また、学習の深まりに応じて言語活動が設けられている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 資料を活用する方法や手順を示した「歴史の技」、資料を読み解く視点を問いの形で示した「読み解こう」・「Q」が適宜設けられており、課題意識を持って資料を読み取りながら考察できるよう工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 脚注部に、各分野との関連を示すマークが設定されており、地理・公民の学習との関連を図る工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
発行者番号	4 6	発行者略称	帝国
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 「タイムトラベル」を設け、イラスト資料から時代の概観を視覚的にとらえられるよう工夫されている。また、章・節・各時間の冒頭で、学習する内容を問いの形式で示し、見通しを持って、課題解決的な学習ができるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各時間に「説明しよう」。各節（章）末に「学習を振り返ろう」が設けられ、言語活動を繰り返し行い、学習内容を活用して思考したことについての表現が徐々に高まるようになっている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「技能をみがく」を設定し、技能を体系的に身に付けられるよう工夫されている。また、グラフや写真、図表等に「資料活用」を設定し、問いを適宜設け、技能の育成が図れるようにしている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校での学びや地理・公民との関連内容を脚注に示し、系統や分野の関連を意識した学習が図れるようになっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【中学校用】

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	中学歴史 日本と世界
発行者番号	8 1	発行者略称	山川
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 学ぶ時代の全体像がつかめるよう章の始めに帯年表を設けたり、各単元の冒頭の問いにより、見方・考え方に着目できるようになっていたりと、単元全体を見通せる工夫がなされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 第1章2節「身近な地域を調べよう」では、地域学習の方法とともにレポートの書き方や発表の仕方のポイントが示されており、以後の学習での活用を促すものとなっている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「歴史を考えよう」では、写真・風刺画・グラフや表等に問いを設定し、各種資料を読み取る視点や読み取ったことを、その問いの解決につなげることができるものとなっている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 冒頭の「歴史を大きく変えた人物」では、小学校で学習した人物から時代の区分をとらえることができるような設定がなされ、系統的に学習できるよう配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	中学社会 歴史的分野
発行者番号	1 1 6	発行者略称	日文
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各編の導入で、資料を基に単元のめあてを明確にするようになっており、各時間の学習では「学習課題」や「見方・考え方」の例、必要な場面での「アクティビティ」、編（章）末には「チャレンジ歴史」を設け、学習課題の解決に向けて段階的に見方・考え方を働かせることができるようになっている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 語句を使ったり、理由を説明したりする各時間の終わりの「確認」やグループでの話合いの場面を示す「チャレンジ歴史」の設定により思考力・判断力・表現力を高める工夫がなされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報の収集、読み取り、まとめにおける各技能を育むための「スキルアップ」や「資料活用」が設けられている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校や地理・公民の学習との関連を示す脚注の「連携コーナー」や、学習内容に応じて他教科と関連のある教材が掲載されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	[最新]新しい日本の歴史
発行者番号	227	発行者略称	育鵬社
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章の冒頭には、各時代の大きな流れが分かる「歴史絵巻」や各時代を象徴する資料が設けられている。また、各時間に「学習課題」が設定されており、生徒が見通しを持って課題解決できるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各時間や章末に設けられた「学習のまとめ」は、学習内容に応じた問いに対して考え、それについて多様な言語活動を用いて表現できるようにしている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 各章末に、歴史博物館の学芸員になったつもりで展示方法を考えさせる「『私の歴史博物館』をデザインしてみよう①～⑥」を設け、諸資料から様々な情報を調べて効果的にまとめる技能を身に付けることができるよう配慮されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 冒頭の「歴史の流れと先人の活躍」では、小学校で学習した人物から時代の区分をとらえることができる設定となっており、系統的な学習に配慮がなされている。			

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（歴史的分野）	教科用図書名	ともに学ぶ人間の歴史
発行者番号	2 2 9	発行者略称	学び舎
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章の始めに、その時代の各地域の生活や世界とのつながりを視覚的にとらえられる資料と学習課題を設けており、見通しを持って学習を進められるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各部（章）の終わりの「学習のまとめ」では、課題を設定して歴史的事象の関連付けを意見交換やグループ活動等で行えるようにしたり、その時代の特色を前の時代と比較して自分の言葉で表現したりすることができるようになっている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 絵画資料・写真・文書・新聞・統計資料等、多様な資料を掲載し、それらを大きく鮮明な画像にすることで、必要な情報を読み取って活用できるよう配慮されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 冒頭の「歴史を楽しく学ぼう」では、小学校で学習した人物から時代の区分をとらえることができる設定となっており、小学校での学びがつながるよう配慮されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	社 会 (公民的分野)	調査対象教科用図書種類数	6
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい社会 公民	2	東書
	中学社会 公民 ともに生きる	1 7	教出
	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	4 6	帝国
	中学社会 公民的分野	1 1 6	日文
	新しい公民教科書	2 2 5	自由社
	〔最新〕新しいみんなの公民	2 2 7	育鵬社

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	新しい社会 公民
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章の導入として探究課題が設定されており、その課題を解決するためのステップとして、節ごとの「探究のステップ」や各時間の学習課題が設定されている。このように生徒が見通しをもって、段階的に課題を解決できるような工夫がなされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各章の導入の活動や「みんなでチャレンジ」「まとめの活動」、各時間の「チェック」や「トライ」の活動など多種多様な言語活動が設定されている。また、それらの活動に「Y チャート」や「マトリックス」など、複数の思考ツールの活用が組み込まれているなど、考察したことをどのように表現していったらよいかということにも配慮がなされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 各時間に図表やグラフ、写真資料や新聞記事などが豊富に掲載されている。また「スキルアップ」のコーナーが設定されており、「読み取る」「集める」「まとめる」などというように課題解決の手段としてそれらの資料を活用した学習ができるようになっている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「分野関連マーク」や「教科関連マーク」がつけられており、他分野や他教科の学習内容と公民の学習内容の関連付けを意識して学習できるように工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	中学社会 公民 ともに生きる
発行者番号	1 7	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章の導入の「学習のはじめに」で章の課題が示され、章末の学習のまとめと表現でその課題を解決する活動が設定されている。また、各節や各時間の学習課題が設定されているので、章や節・時間といったまとまりごとの課題解決に見通しをもって活動できる工夫がなされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ディベートやプレゼンテーションなどの言語活動で構成された「言葉で伝えあおう」や各時間に設定されている、その時間の課題にも対応している「表現」など、説明や話し合いの場面が数多く設定されており、思考力や表現力を高めるための工夫がなされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「公民にアプローチ」で様々なメディアを活用して資料を収集する方法を学ぶ授業の設定がされている。また、授業の流れに合わせた「読み解こう」の設定があるなど、資料を活用して、考察を深める場面も多く、情報活用能力を高めるための工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校の学習、地理や歴史、他教科との関連や、関連する SDGs の項目が脚注部に示されており、系統や分野との関連、横断的な学習内容を意識できるように工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
発行者番号	4 6	発行者略称	帝国
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章、各節、各時間ごとに問や課題を示しており、見通しを持った学習ができるようになっている。また、「アクティブ公民」で実社会に出て、自分たちが考えていかなければいけないような課題を思考・判断し解決する学習内容が設定されており、主体的な学習につながるよう工夫がなされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各時間に「説明しよう」、各章末には「章の学習を振り返ろう」が設定されており、言語活動を段階的に行い、後の学習に生かせるようになっている。また、仲間の意見をもとに、見方・考え方を自分の表現で深められるようになっているなど、工夫がなされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 図表やグラフなどの資料が豊富に提示されており、各時間の課題解決のための資料となっている。また、「技能をみがく」では新聞記事を見て、情報を収集する方法を学ぶような内容が設定されており、技能を活用する能力を高めることができる。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校で学習したことや、地理・歴史で学んだことが脚注で示されており、系統や分野の関連を意識して学習することができるようになっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	中学社会 公民的分野
発行者番号	1 1 6	発行者略称	日文
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各時間に「学習課題」や「見方・考え方」の例が設定されていて、各時間で考えるべきことが明確にされている。また、「アクティビティ」や章末のチャレンジ公民など、生徒が考えるべきことが段階に応じた形で明確にされており、主体的に学ぶための工夫がなされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 指定の語句を活用して説明したり、自分の考えをまとめたりする各時間の「確認」や、思考ツールを活用して、自分の考えをまとめていく学習が設定されている「チャレンジ公民」など、言語活動の充実を図るための工夫がなされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 図表や写真、グラフ、新聞記事などの資料が数多く掲載されており、それらの資料を活用する「深めよう」などが設定されている。また、各章の「学習の整理と活用」では新聞記事などから読み取り考える課題があるなど、情報活用能力の育成を図るための工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 脚注で小学校での学習内容や地理・歴史との関連が示されており、その内容をいかにその時間の学習につなげるかの方法も記述があり、系統的な学びへの工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	新しい公民教科書
発行者番号	2 2 5	発行者略称	自由社
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各時間に考えていくべき問いが明確に示されており、その問いの解決や深化につながる「やってみよう」の課題や、実社会における問題点などを示し、それらをより深めて考えていくための「もっと知りたい」が設定されているなど、工夫がなされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各章に「アクティブに深めよう」、各章末に「学習の発展」、終章に「課題の探求」として、レポートや卒業論文、ディベートの設定があるなど、段階に応じた様々な言語活動が設定されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 各時間ごとの問いにアプローチするための図表やグラフ、写真資料などが提示されているとともに、「やってみよう」の課題などではそれらの資料をいかに活用するかなどが示されているなど、情報活用能力を高めることができる工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 巻頭の「すごいぞ日本の技術は」では理科との関連が見られ、「家族愛・愛郷心から愛国心へ」のページでは道徳との深い関連が見られるなど、随所に他教科との関連が見られるなど、工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	社会（公民的分野）	教科用図書名	〔最新〕新しいみんなの公民
発行者番号	2 2 7	発行者略称	育鵬社
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各章に「入り口」「学習を深めよう」「これから」が設けられていることで、「つかむ、調べる、まとめる」という流れの見通しを生徒が持てるようになっており、問題解決型の学習に取り組みやすい構成である。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各時間の「説明しましょう」や「まとめてみましょう」の課題、章末の自分の言葉でまとめる「学習のまとめ」、ロールプレイングやポスターツアーの方法を示した「スキルアップ」など、随所に多様な言語活動が設定されており、表現力の育成について工夫がなされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 資料をもとに考えたり、調べたりする課題を「TRY!」で提示し、それを考える材料となる図表や写真、グラフ、新聞記事などの資料が数多く掲載されており、情報活用能力を高めることができる工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各章の扉で小学校の学習と関連がある内容の語句が示されていたり、地理的分野や歴史的分野と関連がある内容のページにはマークがされていたりなどの工夫がなされている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

[illegible]

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	地図	教科用図書名	新しい社会 地図
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 世界の各州および日本の各地方の「テーマ資料」は、地理的分野の探究課題に沿って学習する際に活用でき、生徒が主体的な学習に取り組めるよう工夫されている。 また、教科書に準拠した資料集としても活用できる。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 資料の読み取りポイントや考察の視点を示した「キャラクター」の吹き出しを設けることで、資料の理解を促し、それを根拠に自分の考えを表現できるよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「ジャンプ」のフレームを適宜設け、関連する資料の参照ページを示し、複数の資料を関連させて読み取る技能を身に付けることができるよう工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 歴史および公民的分野で活用できる資料を「歴史・公民関連マーク」で示し、活用する場面を明確にすることで活用頻度を高める工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	地図	教科用図書名	中学校社会科地図
発行者番号	4 6	発行者略称	帝国
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 生徒の興味・関心につなげることができるよう、世界の各州にイラスト入りの「鳥瞰図」を掲載して、地域の特徴を視覚的かつ立体的にとらえるようにしたり、巻頭や巻末の資料図に単元の学習で追究する際の着眼点を示した「学習課題」を設けたりして、学習の見通しをもつことができるように工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 地理的な見方・考え方を働かせる「問い」を入れた「地図活用」フレームを適宜設け、資料から読み取ったことをもとに説明する言語活動に取り組むことで表現力の育成を図るよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「地図活用」フレームを各所に設け、地図の読図や関連付けができるようになっている。また、「二次元コード」が適宜設けられており、地図帳を補完する資料が閲覧できるよう工夫がされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 歴史的分野での学習でも活用できるよう、一般図に「重要な歴史地名・事項」等が設けられており、また、公民的分野や他教科の学習でも活用できる資料図も掲載されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	数 学	調査対象教科用図書種類数	7
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい数学	2	東書
	数学の世界	4	大日本
	中学校数学	1 1	学図
	中学数学	1 7	教出
	未来へひろがる数学	6 1	啓林館
	日々の学びに数学的な見方・考え 方をはたらかせる これからの数 学 見方・考え方がはたらき、問題解決のチカ ラが高まる これからの数学 探究ノート	1 0 4	数研
	中学数学	1 1 6	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	新しい数学
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・ストーリー性のある単元構成で、学ぶ意欲が高まるよう工夫されている。 ・「問題をつかむ→見通しをたてる→問題を解決する→ふり返る→深める」の過程を示し、問題解決の進め方を意識して取り組めるようになっている。「深める」では、問題の条件を変えるとどうなるかなど、統合的、発展的に考えるきっかけを示し、さらに深く学べるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「数学マイノート」では、振り返りの記述の例を紹介し、情意的な記述から、他者の考えと関連付けたり、深めたりする記述へと高められように複数の例が取り上げられている。 ・「深い学びのページ」では、説明し伝え合う活動を通して、多様な考えに触れられるように、工夫されている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「D マーク」のついた箇所では、インターネット上のデジタルコンテンツを使って効果的な学習が行えるように工夫されている。また、統計ツールと必要なデータを活用して、問題を解決する力が身につくように工夫されている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・他教科と関連のある題材に「教科関連マーク」を示し、教科横断的な学習の参考になるよう工夫されている。さらに「D マーク」のついた箇所では、関連する他教科の教科書紙面が閲覧できるようになっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	数学の世界
発行者番号	4	発行者略称	大日本
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・ 数学的活動に主体的に取り組めるよう、「問題を見いだそう」→「解決のしかたを探ろう」→「解決のしかたを探ろう」→「解決しよう」→「深めよう」の過程を示し、見いだした問題の解決のしかたが身につくように工夫されている。 ・ 誤答例を活用し、さまざまな問いを設定し、意欲的に取り組めるように工夫されている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・ 友だちの考えをよく聞いた、自分の考えと比べてよいところを見つけたり、お互いに改善点を提案することを促したりする記述を取り入れるなど、言語活動の充実が図られるような工夫がされている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・ 「ウェブコンテンツ」を豊富に用意し、対応するページにマークを付け、必要な情報を選択し、活用できる工夫がなされている。 ・ 統計的な問題解決の方法である PPDAC サイクルに沿って、データを処理し、それを活用する学習ができるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・ 理科や社会、技術科など他教科の内容に関連する題材を提示し、視野を広げて学習への興味・関心をもてるように工夫されている。 ・ 家庭で見られる場面や地域の行事などを題材に取り上げ、家庭・地域社会との連携を図れるようになっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	中学校数学
発行者番号	1 1	発行者略称	学図
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・身のまわりや数学の学習の中から、生徒が自ら問題を発見し、それを数学の問題として考えていく中で、問題を解決するための力を育成する。その中の「目標設定」では、生徒の対話から目標を見出すことにより、問題を解決していく意欲を持たせることができる。また、「解決」の中の学習の区切りでは、自ら見いだした目標に対して、解決できたことを明らかにし、主体的に学習に取り組む姿勢を育成する。そして「新たな問題発見」では、生徒の率直な疑問を取り上げることで、学習の動機付けを行うことができ、深い学びにもつながる。 ・「数学的活動ページ」を設け、主体的に問題発見から課題解決、更に新たな問題を発見する過程が示されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・表現力やコミュニケーション能力を高める活動ができるよう、レポートの作成から発表までを意識したポイントや例を提示し、初めての活動をでも安心して行えるように配慮されている。 ・協働的な学習として、本教科書の中に生徒の対話を提示することにより、実際の授業でも話し合い活動を取り入れやすくしている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・情報や資料の収集が必要な場面では、インターネット等の活用を促し、情報処理を行う場面では、効率的に表計算ソフトを活用できるように、その使い方を掲載する工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・各学年の巻末に1年間の数学の学習を振り返り、数学で学んだ考え方が環境の保全にどのように役立てられるか、考えることで、数学の有用性と環境の保全を意識できるように配慮されている。 ・学習してきた内容から一歩踏みこみ、高校数学の内容にスムーズに触れられるようにしている。そして巻末の「疑問を考えよう」では、領域横断や教科横断的な課題を設け、高校数学の内容に踏み込んだ探求学習ができる。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	中学数学
発行者番号	1 7	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・学習の過程で生ずる生徒の疑問を取り上げ、学習を進めていく中でそれを解決し、また新たな問いを見いだしていく「主体的な学び」が実現できるよう工夫されている。本文中の重要な「問い」には？マークをつけて強調し、「問い」をもちながら学習を進められるようにしている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・自分の考えを説明したり他者の考えを聞いたりする場面を設け、数学的な表現力を育成するとともに、他者とのコミュニケーションを通して、自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。 ・問題解決のプロセス（進め方）を示したページを掲載している。生徒から多様な考えが出てくる問題を取り上げ、式・図・表・グラフなどを使って自分の考えを伝え合い、みんなで解決する学習活動ができるようにしている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・教科書の内容と連動したデジタルコンテンツを活用し、効果的な学習をするために、活用できる学習場面を「まなびリンク」で示す配慮がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・本文の学習以外で、数学の世界をさらに広げたり深めたりすることもできる。本文中や章末、巻末などの色々な箇所に、日常生活や実社会に関連する話題や課題、学習したことをさらに探求する課題など多数掲載されている。また、学習内容を深めたり広げたり、日常生活や他教科の学習に活用したりできる内容を「数学の広場」で扱い、興味・関心をもって学ぶ工夫がなされている。 ・道徳教育との関連をはかり、数学の学習を通して豊かな心が育まれるように配慮している。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	未来へひろがる数学
発行者番号	6 1	発行者略称	啓林館
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・新しい学習に入る前に、数学的活動を取り入れた「学習のとびら」が設定されており、生徒が興味・関心をもって主体的に数学の問題を見だし、発展させていけるように工夫されている。 ・「みんなで学ぼう編」と「自分から学ぼう編」に分かれており、「自分から学ぼう編」では復習や発展的な学習など自分で学習しやすいようになっている。 ・ノートやレポートの書き方が書かれており、分かりやすいまとめ方ができるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・「説明しよう」「話しあおう」「まとめよう」では、自分の考えを数学の言葉でまとめて伝えたり、他者の考えを参考にしたりして学習を進めていけるように工夫されている。 ・問題によって「話しあおう」、「広げよう」といったマークがあり、どういう活動をすればよいか書かれている。 ・意見の聞き方などが書かれており、話し合いの際に何に注意して参加すればよいか書かれている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・「データを整理するだけでなく活用する」という観点から、課題を解決する活動を通して、データの活用、処理能力が身に付く工夫がなされている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・「学びを生かそう」では、日常生活や社会、他教科と数学との関わりを考えたり深めたりする題材を扱い、学び続ける態度が身に付くよう工夫されている。 ・教科の専門性を高めるだけでなく、「学び方」を育てるようになっている。 ・話し合いにより考えを深めるスキルが育つような構成になっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	日々の学びに数学的な見方・考え方を はたらかせる これからの数学 見方・考え方がはたらき、問題解決 のチカラが高まる これからの数学 探究ノート
発行者番号	104	発行者略称	数研
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・別冊の探究ノートでは、生徒が見方・考え方を働かせながら解決に向かう姿が対話形式で掲載されており、授業の流れを見て取れる工夫がなされている。 ・1年ではノートの書き方、2年では発表の仕方、3年ではレポートの書き方が記されており、学習の進め方や授業への参加の仕方が書かれている。 ・学びの自己評価表があり、自分で学習する力をチェックすることができる。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・事実、方法、理由等を説明する問いを位置付け、自己の考えを伝える機会を増やす等の工夫がなされている。また、ノートやレポートの書き方についてもまとめられている。 ・イラストが対話形式で描かれている場面が多く、グループ活動の参考になる。 ・学びの自己評価表があり、学び合いの力をチェックすることができる。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・「データの活用」の章初めには、インターネットの利用上の注意点を示し、情報リテラシーの配慮がなされている。アイコンで補助教材へのリンクマークを示し、コンテンツが活用できることが分かる工夫がなされている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・福祉、資源、地球環境等の諸問題について、数学を学びながら触れられる工夫がなされている。また、標本調査では、主催者としての意識を高められるよう選挙について取り上げられている。 ・教科の専門性を高めるだけでなく、「学び方」を育てるようになっている。 ・話し合いにより考えを深めるスキルが育つような構成になっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	数学	教科用図書名	中学数学
発行者番号	1 1 6	発行者略称	日文
内 容			
ア 主体的に学習に取り組むための工夫			
・巻頭の「数学の学習を始めよう！」では、数学的活動を通した問題発見・解決の過程と学び方のポイントを示し、主体的に学習できるようになっている。 ・生徒が興味・関心をもてるような教材、身近に感じられる教材が取り上げられている。 ・各小節の横欄＜大切な見方・考え方＞では、その場面で必要な「数学的な見方・考え方」が具体的に示され、数学的な見方・考え方を働かせながら数学的活動に取り組めるようになっている。			
イ 言語活動の充実を図るための工夫			
・各小節では、＜話し合おう＞や＜説明できるかな？＞が設けられており、言語活動の充実を促す工夫がされている。 ・生徒キャラクターの吹き出しやノート形式の枠、穴埋め形式の問題等で数学的な説明のひな形が示され、説明したり記述したりする問題に対応できる表現力を身に付けられるようになっている。			
ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫			
・＜WEB マーク＞を付けた箇所に関連したコンテンツをウェブページに用意されており活用できるようになっている。			
エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫			
・道徳教育や他教科の学習内容と関連のある教材が取り上げられ、効果的な指導ができるようになっている。 ・巻末「さくいん」に英語の表記が併記されており、英語への興味・関心が高められるようになっている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	理科	調査対象教科用図書種類数	5
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい科学	2	東書
	理科の世界	4	大日本
	中学校科学	1 1	学図
	自然の探究 中学理科	1 7	教出
	未来へひろがるサイエンス	6 1	啓林館

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理科	教科用図書名	新しい科学
発行者番号	2	発行者略称	東書

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

様々なコラムにより学びを教室の外の世界に広げ、学習意欲を高めるよう工夫されている。また、「Before&After」、「?課題」と「!結論」を設定することで、内容のまとまりごとの見通しと振り返りができるよう構成されている。後のページに結論の例が紹介されており、生徒の自主的な学習の参考になる。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

単元末に生徒が自ら結論として表現する場面が設定されていることで、表現力が育成されるよう工夫されている。また考察場面で、生徒の発言例を多く記載し、言語活動を促している。疑問や問いかけのセリフがあるため対話的な学びのイメージがつかみやすく、多様な表現を育てることができる。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

内容に応じて、資料収集の仕方を示したり、情報を活用する場面であることが分かりやすいように「データを読みとろう」というコーナーが設けられたりしており、工夫がされている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

他教科の学習内容を「〇〇で学ぶこと」等の項目で示し、関連が分かるよう工夫されている。また、その部分にQRコードが用意されており、他教科の学習内容が見られるように配慮されている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理科	教科用図書名	理科の世界
発行者番号	4	発行者略称	大日本

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

各学年の冒頭に探究的な学習の中で大切にする活動が分かりやすく掲載され、活動の見通しがもてるよう配慮されている。特に、各学年で重視する探究の過程には色を変える等、より意識できるよう工夫されている。「Science Press」では、発展的な内容を示すことで、生徒の興味・関心に応じて学習を広げることができる工夫がされている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

第1学年に「探究の進め方」として、話し合いや発表の仕方を掲載すると共に、対話型のイラストを多く配置し、話し合いを促す工夫がされている。そして、単元末に「読解力問題」を設定し、表現力等が身に付いたか確認できるよう配慮されている。「ことば」に関する話題を取り上げることで、理科で扱う用語について興味をもち生徒がその言葉を使いたくなる工夫がされている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

「情報収集のしかた」では、情報を得る方法が例示されている。また「探究活動」にはデータを活用して解決する課題の設定もあり、情報活用能力を高めるよう工夫されている。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

「つながる」や「つながる X」として、他の単元や他教科等の学習とつながりのある話題が掲載されており、学びが広がるよう工夫されている。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理科	教科用図書名	中学校科学
発行者番号	1 1	発行者略称	学図
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各単元のはじめに、「Can-Do List できるようになりたい目標」を示すことで、生徒が目標を意識し、見通しをもった学習ができるよう工夫がされている。1 時間の授業では、「この時間の課題」で本時に設定する課題の問いかけを明示し、「見方・考え方」で本時の学習内容に必要な理科の見方・考え方を示している。また、課題に対するまとめを「この時間のまとめ」として示している。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 観察、実験の示し方として、「計画」と「考察」のそれぞれの場面でページを区切る紙面構成となっており、その過程で話し合ったり、考えをまとめたりする活動を促すよう工夫されている。 巻頭の「どうやって理科を学ぶの」のページに「どうやったら対話的になるの」で話し合いの方法やまとめ方が紹介されている。また、巻末に「アイデアボード」として何度もペン書きできる付録がついている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「サイエンスカフェ」等、多彩な資料を配置し、学習の中で活用できるようになっている。また、その他にも多くのQRコードを配し、情報通信機器等を通して、多様な情報が得られるようになっている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「つながり」として、他教科との関連が示され、相互に理解を深めるための工夫がされている。また、校外での調べ学習等で利用できる施設が紹介されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理科	教科用図書名	自然の探究 中学理科
発行者番号	1 7	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 導入部分で身近なもの、不思議なものを写真で大きく紹介したり、これまでの学習を振り返ったりできるようになっており、生徒の興味・関心を高められるようになっている。また「疑問」から「課題」の設定に至る過程をはじめ、探究の過程を意識しながら学習に取り組めるよう工夫されている。「ハローサイエンス」では興味・関心を高める発展的な科学の話題が掲載されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 自分の考えをもち、仲間との対話を通じて、その考えが深まっていくような学習展開が示されている。とりわけ、「仮説」「計画」の場面において、対話の例が多く提示されており、考えを練り上げる活動の一助になる。また探究的な学習の中で、論理的な考察、表現ができるようにするための「私のレポート」が多く掲載されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 観察、実験の結果、書物、映像資料やインターネットで得られる情報等を効果的に取り上げることにより、情報をスムーズに活用することができるように配慮されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 算数・数学との関連箇所には「ブリッジ算数」等のマークを付けたり、理科に関する文学が紹介されたりしており、他教科等との関連を図った指導ができるように配慮されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	理科	教科用図書名	未来へひろがるサイエンス
発行者番号	6 1	発行者略称	啓林館
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各単元の冒頭に「学ぶ前にトライ！」を設け、身近な問いから学びをスタートさせることで、単元に対し見通しをもつことができるよう工夫されている。概念の理解に重要な図や写真が紙面上部に集められており、視覚的に対象物を認知でき、学習意欲を高めている。単元の学習後、習得した知識・技能を活用して探究する活動が用意されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 話合いを促す協働学習の場面が豊富であるのに加えて、「実験のスキル」や「サイエンス資料」の中で、表やグラフのまとめ方が紹介されており、結果を整理して表現する技能が身に付くよう配慮されている。「話し合ってみよう」「考えてみよう」「表現してみよう」という場面が設定され、「計画」「予想」「分類」「比較」「作図」などのマークで考えるヒントが表示されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 「ICT の活用」として情報の入手、データ処理等が紹介されていることに加え、必要なデータが得られるよう随所に QR コードが掲載されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「理科でよく使う算数・数学」として、生徒が苦手とする計算問題等が取り上げられている。また、それ以外の教科等でも活用できるよう「〇〇ラボ」の項目を設ける等工夫されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

[illegible]

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（一般）	教科用図書名	中学音楽 音楽のおくりもの
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・教材ごとに学習のめあてが明確に示されている。 ・学習する内容が整理されており、他の教材（比較／深める）や音楽を形作っている要素との関連がわかりやすい。 ・ポイントとなる楽譜や記号が右ページ脇に示されている。 ・合唱曲が複数掲載されており、学年や学級に応じて選択できる。 ・発展教材や資料が豊富にあり、調べ学習等で活用できる。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・教材ごとに、学習に関連する「音楽を形作っている8要素」が示されている。 ・鑑賞教材の資料が精選されており、ねらいを絞って学習できるように工夫されている。 ・鑑賞教材のページの脇に時代区分が示されており、時代背景の把握がしやすい。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・学習に役立つ情報を「まなびリンク」によってWeb上で確認ができるので、調べ学習や自主学習や家庭学習が活用できる。 ・ワークシートのデータがあり、教員の教材準備の時間削減につながる。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・時代や国など曲の背景や伝統楽器の成り立ちがわかりやすく記述されている。 ・2・3上下の中で、英語やイタリア語などの外国語の歌を扱っている。 ・日本の伝統音楽の資料が充実しており、他教科（社会など）と関連した授業が可能である。 ・「HEIWAの鐘」など、出来事と結びついた楽曲があり、横断的な学習が可能である。 ・2・3下で、韻律に触れており、国語科と関連した授業が可能である。 ・2・3下の「CMソングをつくろう」は、総合的な学習と関連させることが可能である。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（一般）	教科用図書名	中学生の音楽
発行者番号	27	発行者略称	教芸
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・学習する内容が整理され、各教材で何を学ぶかが見てわかるように工夫されている。 ・教材ごとに学習のめあてが示されている。 ・ポイントとなる用語や記号が、楽曲ごとに右ページ脇に示されている。 ・直接教科書に書き込みながら学べるように工夫されている。 ・合唱曲が多く掲載され、主体的に選択して学習できる。 ・楽器の写真や説明が充実している。 ・生徒たちの価値観に合う資料が活用されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・教材ごとに学習に関する「音楽を形作っている8要素」が示されている。 ・「音楽を形作っている8要素」について1年間の学びを振り返られるように巻末にまとめがある。 ・2・3上の中で、オペラや歌舞伎、文楽の舞台図が示されており、比較する学習がし易くなっている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・QRコードが掲載されており、補助資料として、作詞・作曲者の詳細や歌詞（原語）などを調べることができる。 ・著作権について扱っている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・人権教育や道德教育的な視点が感じられ、諸外国の音楽を扱っているページが多くグローバルな視点も感じられる。 ・2・3下の中で、「生活や社会の中の音楽」「郷土の祭りや芸能」について扱っており、総合的な学習と関連させることが可能である。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

[illegible]

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（器楽合奏）	教科用図書名	中学器楽 音楽のおくりもの
発行者番号	1 7	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・リコーダーでは、段階的に練習できるように構成が工夫されている。 ・リコーダーでは、曲数が多くなく、無理なく学習できる。 ・リコーダーでは、必要な運指がページ脇に示されている。 ・各楽器の奏法が丁寧に図で示されている。 ・音楽づくりの教材を扱っている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・唱歌について示されており、音楽（一般）の教科書と併せて使うことができる。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・各楽器の基本的な奏法について、図や写真がふんだんに用いられていることや、紙面上にある URL の読み取りにより、各楽器についていつでも調べることができるように工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・発展コーナーがある。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	音楽（器楽合奏）	教科用図書名	中学生の器楽
発行者番号	27	発行者略称	教芸
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・アンサンブルセミナーでは、学習内容の整理、学習のめあてなど、音楽（一般）の教科書と同じように示されている。 ・リコーダーでは、アルトの楽譜にソプラノの楽譜が併記されている。 ・箏について、段階的に練習できるように工夫されていて、創作にも取り組める。 ・打楽器について丁寧な解説がある。 ・アンサンブルの曲が豊富に掲載されている。 ・楽器の写真が多く掲載されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・「深めよう音楽」を設定し、自分たちの演奏から気が付いたことや工夫したいこと等を共有する場面が設定されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・楽器の奏法については、写真や図版で調べることができ、掲載されている著名な演奏家については、紙面上にある URL を読み取ることで、いつでも閲覧し調べることができるよう工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・グローバルな視点が感じられる。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	美術	調査対象教科用図書種類数	7
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための編成がなされていること。 (3) 生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが生徒の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	美術 1 発見と創造	9	開隆堂
	美術 2・3 探求と継承	9	開隆堂
	美術 1	3 8	光村
	美術 2・3	3 8	光村
	美術 1 美術との出会い	1 1 6	日文
	美術 2・3上 学びの実感と広がり	1 1 6	日文
	美術 2・3下 学びの探求と未来	1 1 6	日文

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	美術	教科用図書名	美術
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・美術1の学びの地図は分かりやすく、中学校美術への導入によい。 ・日本美術を多く取り上げ、伝統文化への興味関心や自国への誇りを育てることにつながる。 ・大判のサイズで、大きな図版で作品や資料が見られ、材質の感じもわかる。 ・右下に、発展的な内容や伝統文化に関するコラムがあり、興味関心が広げられるようになっている。 ・鑑賞ページの配列が、美術のおおまかな流れをつかめるようになっている。 ・デザインの造形例として、いろんなハサミに着目したり、祭りの山車を例示したり、身近なもののデザイン性を深く掘り下げている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・学習のポイントで、言語活動のヒントを示している ・鑑賞の学習を通して言語活動の充実を図る配慮もされており、折り込みページの活用や大型図版の掲載によって、興味関心を高める工夫がされている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・ほぼ全ての題材毎にQRコードを表示し、学習の参考となる動画や映像資料などを、電子機器を介して見ることができ、生徒が主体的に学習できるように工夫されている。 ・「美術の力を生かして社会とかかわる」と題するページによって、中学校3年間で育てた美術科の資質・能力をどのように活用していくかを考えさせるように工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・脚注に、他教科との関連マークを示し、題材と関連付けて学習できる他教科を示している。 ・伝統工芸の紹介が多くあり、社会科や総合的な学習の時間との関連が強く意識されている			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	美術	教科用図書名	美術
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・すっきりとしたレイアウトで、フォントも見やすくわかりやすい。 ・「美術ってなんだろう」のページは、中学美術の導入として分かりやすく、意欲を持たすことができる。キャラクターを使った会話形式の説明文も、好感が持てる。 ・生徒目線の制作過程があり、生徒が見通しを持って取り組める。 ・発想・構想の手立てを写真とともに載せており、楽しく美しい作品例が生徒の意欲を高めている。 ・観音開きのページ等、大きく作品を取り上げ、細かいところも見えて鑑賞できる。 ・「デザインって何だろう」というデザイン分野の扉では、日常生活を時系列で表示し、生活の中に活かされているデザインを分かりやすく示している。 ・地域のお土産をモチーフにして、パッケージデザインを考えるページも充実しており、身近なものからデザインを考えることで、デザインの必要性やキャラクターの役割について分かるように工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・題材のはじめに、鑑賞のワークが入っており、生徒の思考を促し、教員には言語活動のヒントとなる。鑑賞と表現の一体化した指導にもつながる。 ・各題材に多数掲載されている生徒作品には、「作者の言葉」やアイデアスケッチが掲載され、作者の表現の意図や工夫が言語によって表現されており、制作の振り返りを書かせるときなどにも、言語表現の例として活用できる。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・多くのページにQRコードを表示し、学習の参考となる動画や映像資料などを、電子機器を介して見られるように工夫されている。 ・1年の巻頭ページには、身のまわりの美しいものを多数表示し、学ぶものが身のまわりにあふれており、その情報を収集し、活用していくことを示している。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・題材の随所に、他教科との関連を示すコラムを設けており、美術で学んだことが他教科とどのように繋がるのかが分かるように工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	美術	教科用図書名	美術
発行者番号	1 1 6	発行者略称	日文
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・教科書のサイズも大きく、レイアウトに迫力があるページが多い。 ・美術1の巻頭では、スタジオジブリのアニメの背景画を大きく取り上げ、生徒たちがよく見ているアニメーション作品を通して、美術を身近なものとして感じるように工夫されている。 ・作品の一部を原寸大で示したページは迫力があり、質感もとらえることができ、細部まで鑑賞できる。 ・「視点の冒険」「なんでこれが美術なの?」「その一枚が人を動かす」など、表題のつけ方が面白く、題材の目標とすることが一言に集約されている。 ・題材毎に「造形的な視点」という囲みを配し、「印象に残るように、どんな工夫がされているのだろうか」などの問いかけを載せ、生徒自身に考えさせることで、アイデアを発想させたり、作品画像を鑑賞させたりできるようにしている。 ・美術を学ぶことで、どのようにより良い人生を送ることができるかを意識し、キャリア教育などの題材や情報が盛り込まれている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・各ページに造形的な視点があり、共通事項を意識させた思考を促しており、言語活動にも活用できる。 ・たくさん掲載されている生徒作品には「作者の言葉」があり、作者の表現の意図や工夫が言語によって表現されており、制作の振り返りを書かせるときなどにも、言語表現の例として活用できる。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・自然界の形や色を集めたページ(資料)は、資料収集がすることが発想・構想のもとになる。 ・QRコードを用いて、解説や資料が見られるように工夫されている。 ・「あなたの美をみつめて」のページでは、全国の中学生在が撮影した風景や造形物の写真を多数掲載し、情報を集めて活用していくことを促している。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・道徳と関連する題材には双葉マークを付けて示している。 ・浮世絵からジャポニズムに至る日本とヨーロッパの美術についての記述が充実しており、社会科との教科横断的な学習に使うことができる。 ・「仏像に宿る心」では、仏像の造形的な魅力に視点をあてて解説しており、京都方面に修学旅行に行く学校も多い中、事前学習としても活用できる内容となっている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	保健体育	調査対象教科用図書種類数	4
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい保健体育	2	東書
	中学校保健体育	4	大日本
	最新 中学校保健体育	5 0	大修館
	中学校保健体育	2 2 4	学研

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	保健体育	教科用図書名	新しい保健体育
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・日常経験等から自他の課題発見につなげる発問が設定され、学習課題を自分のものとし、主体的に課題解決に取り組むことができるように配慮されている。 ・「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」の流れで課題解決を意識した学習を進めやすい ・「活用する」「巻末資料」に生活に即した場面が取り上げられており、没入しやすい。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・各単元の課題を解決する場面（「活用する」）では、他者に説明したり、他者と話し合ったりする活動が設けられている。 ・「活用する」「巻末資料」に生活に即した場面が取り上げられており、意見を出しやすい。 ・説明したり話し合ったりする活動を促進する工夫がある。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・情報を収集したり、資料を基に考えたり話し合ったりしながら、原則や概念を理解できるように、学習のまとまりごとに関連資料が示されている。 ・ウェブページに動画などの資料が充実している。 ・図表、イラスト、写真などが見やすく配置されている エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・他教科の教科書紙面を見ることができるデジタルコンテンツを設ける等、他教科との関連が随所に示されている。 ・ウェブページに他教科リンクが貼られている。 ・他教科リンクで東書の手教科の教科書が参照できる。			

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	保健体育	教科用図書名	中学校保健体育
発行者番号	4	発行者略称	大日本

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- ・教科書の構成や 1 時間の学習の基本的な流れを視覚的に示すことで、生徒が学習の流れを理解し、見通しをもって学習が進められる工夫がなされている。
- ・「やってみよう」「活用して深めよう」で明確にされた課題が提示され、その下に必要な資料を配置して、課題へのアプローチをスムーズにしている。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- ・学習活動を通して、思考したことを記述し、対話や発表をして他者に伝えることで、コミュニケーション能力や論理的思考力が育成されるように配慮されている。
- ・「やってみよう」「活用して深めよう」で明確にされた課題が提示され、その下に必要な資料を配置して、話し合いをスムーズに進められるように工夫している。
- ・右側ページの最下部に「キーワード」を提示して、説明ができるか確認できるようにしている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- ・健康や安全に関する情報を適切に収集し、集めた情報から意思決定・行動選択するために必要な力を育むことができるように配慮されている。
- ・右側ページの最上段に「やってみよう」で課題を提示し、すぐその下に必要な資料をふんだんに配置している。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- ・社会科，理科，技術・家庭等，他教科に関連した題材を適宜扱うとともに，他教科に関連していることが一目で分かるようにマークで示されている。
- ・「リンク」で関連する他の教科の単元を示している。

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	保健体育	教科用図書名	最新 中学校保健体育
発行者番号	5 0	発行者略称	大修館

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- ・生徒の関心や学習意欲を引き出し、気付きや思考を促す導入発問「課題をつかむ」や自ら考え、判断し、表現する力を身に付ける「学習のまとめ」が示されている。
- ・「今日の学習」で今日の学習で理解すべきことを提示し、「課題をつかむ」では工夫された問やテーマで学習の方向付けを行う。その方向付けに沿ってふんだんに資料を掲載して、思考の深化を図れるようにしている。「学習のまとめ」では生活に即したテーマを扱い、主体性をひき出す工夫が見られる。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- ・グループで話し合ったり、発表し合ったりして学びを深める課題を随所に設け、言語活動を充実させる工夫がなされている。
- ・「章のまとめ」では「知識・技能の確認問題」を掲載し、「思考・判断・表現の問題」も設定している。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- ・本文の内容を裏付けたり、理解を助けたりする資料が豊富に掲載されている。更に、資料の中の読み取ってほしい大事なポイントを「よみ取る」として示している。
- ・本文に関連する資料やコラムを示すマークを挿入しているため、必要な情報を探しやすい。
- ・巻末に「用語解説」「確認問題の解答」「さくいん」があり、調べようとするときに活用できる。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- ・教科内で関連する内容が他のページにある場合は「関連マーク」、関連する内容が他教科にある場合には「他教科マーク」が設けられ、分かりやすく示されている。

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	保健体育	教科用図書名	中学校保健体育
発行者番号	2 2 4	発行者略称	学研
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・章末に設定した研究課題「探究しようよ！」で、課題の例や学習の仕方を示すこと等によって課題解決的な学習が展開されることで、生徒の主体性を引き出す工夫がなされている。 ・「学習の目標」で今日の学習の到達イメージができ、「課題をつかむ」では工夫された問やテーマで学習の方向付けを行う。その方向付けに沿った資料を掲載して、思考の深化を図れるようにしている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・話し合う、記述する、表現する等のコミュニケーション能力や論理的な思考力の育成を促すための言語活動を随所に設け、言語活動を含む学習内容には「言語」のマークが示されている。 ・言語活動を含む学習内容には「言語」のマークが示されている。 話し合ったり理由を出し合ったり説明したりする活動が「考える・調べる」「まとめる・深める」などに提示されており、「振り返る」「説明する」「言語」などのマークが付けられている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・調べ学習に有用なウェブサイト等を「リンク」マークで随所に紹介したり、「教科書サイト」を設け、紙面の二次元コードを使用し、関連する動画等を活用したりする等の工夫がされている。 ・図、表、グラフなどがふんだんに用意されており、話し合ったり、まとめたりする際に効果的に活用できる。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・体育実技や各教科等の関わりをまとめた「キーワードで見る保健体育の学習内容」を設け、知識や情報を関連させながら、教科等横断的により深く学ぶことができるよう工夫されている。 ・「キーワードで見る保健体育の学習内容」に他教科との関連が示されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	技術	調査対象教科用図書種類数	4
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが生徒の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology	2	東書
	New 技術・家庭 技術分野 明日を創造する 明日を創造する技術ハンドブック	6	教図
	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	9	開隆堂

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	技術	教科用図書名	新しい技術・家庭 技術分野
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 冒頭の「技術分野のガイダンス」で、問題解決のプロセスを、丁寧に説明し、技術に対する見方や考え方を示すと共に、随所に問題解決的な学習を取り入れ、技術の工夫の欄を設けるなど、主体的、創造的に学習に取り組めるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 活動、実験、観察といった項目を設け、学習過程の中で、主体的に調べたり、仲間とともに比較・検討したりできるよう配慮されている。また、「まとめよう」といった項目を設け、これまで学んできた知識や技術をもとに問題解決的な手法を取り入れ振り返り、学びが深まるよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 これからの社会における情報活用能力について、その重要性を系統的に学ぶことができるよう構成されている。また、多くの事例を設け、情報活用にかかる実践力を高めるよう工夫され、情報社会に参画する態度や情報活用能力の育成が図れるよう配慮されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 「リンク」「他教科」「小学校」のマークを用い、教科間・学校種間の横断的な連携が図れるよう配慮されている。また、「技術の匠」といった項目を設け、学習した教材や題材が、実生活の技術と関連が図れるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【中学校用】

種目	技術	教科用図書名	New 技術・家庭 技術分野
発行者番号	6	発行者略称	教図
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 全ての内容に対し、学ぼう、じっくり学ぼう、学びを深めよう、といった構成でまとめており、学習した内容を元に、課題解決に向け既習の知識を活用し、問題解決に向け主体的に学べるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 振り返りのチェック項目を設定し、学んだことの習得が図れるよう配慮されている。実習例も数多く掲載されており、興味関心を持って実習を進めて行けるよう構成されている。また、内容ごとに「やってみよう」という項目を設け、個人やグループで主体的に考察できるよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 プログラムを学ぼうといった特集を掲載し、基礎的事項が確実に身につくよう工夫されている。また、数多くのプログラムの例を挙げ、計測・制御に至る幅広い実習内容を取り上げる等、情報活用能力の育成が図れるよう配慮されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 小学校及び中学校の他教科との関連について紙面上部にリンクマークを掲示し、関連した校種や教科名が分かるよう配慮されている。また、「QR コード」や「技ビット」といった項目を設け、日常生活と技術の関連について、興味・関心が持てるよう工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	技術	教科用図書名	技術・家庭 技術分野
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各内容の導入場面で、調べてみよう、考えてみよう、といった導入課題を設定し、意欲的に取り組めるよう配慮されている。また、随所に問題解決的な学習を取り入れ、豆知識欄をすべてのページに設けるなど、創造性や自主性が養えるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 図、表が分かり易くレイアウトされており興味づけが図られているとともに、振り返りの項目を設定するなど項目ごとの理解が深まるよう配慮されている。また、実験や課題の欄を設け他との話し合いの場面等を構築し、自己評価、相互評価ができるよう工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報の技術では、双方向性のあるコンテンツと計測・制御に関する内容の2項目の問題解決学習が進められるよう工夫されている。また、数多くの実習例を示しながら情報活用能力の育成が図れるよう配慮されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各内容の冒頭に、小学校や中学校の他教科との関連の欄を設け、関連する内容が理解しやすいよう配慮されている。また、リンクマークを用い、関連するページを記載するなど、教科書内の関連内容をすぐに見つけられるよう工夫されている。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	家庭	調査対象教科用図書種類数	3
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	2	東書
	New 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する	6	教図
	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生	9	開隆堂

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	家庭	教科用図書名	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各編の導入では、小学校家庭科での学習内容とその編で学ぶ内容を示すとともに、家族・家庭の基本的な機能と学習内容の関連を示し、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 「まとめよう」「生活に生かそう」「話し合ってみよう」「考えてみよう」を通して、学習の終わりに見方・考え方を働かせながら、学習内容や自分の考えをまとめることができるように工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 学習内容に関する表やグラフを読み取りながら学習できるようになっている。また、巻末にインターネットを用いて動画や資料を確認できるような一覧がまとめられている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科や小学校の学習と関連する内容をマークやインターネットを利用した教材マークで示すとともに、巻末の口絵には、他教科との関連を写真やイラストを用いてまとめて示す工夫がなされている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	家庭	教科用図書名	New 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する
発行者番号	6	発行者略称	教図
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各編・各章の導入に、「自立度チェック」を示し、自分の生活を振り返り自己評価できるよう工夫されている。また、身の回りの生活を見つめるコーナーを設置し、「なぜ」「どうして」の疑問を引き出すようになっている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 「やってみよう」や「話し合ってみよう」等の活動を通して学習できるワークを掲載し、言語活動を促すようになっている。章末のまとめでは、学んだことを自分の言葉でまとめることができるように工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 写真やイラストなどの視覚的な資料を掲載し、知識や技能の習得を支援するようになっている。見開き右上に QR コードを配置し、学習に関わりのある参考資料を見ることができるよう工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科や小学校、他の学習内容との関りをマークで示し、学習内容と関連させながら学習できるように工夫されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書【中学校用】

種目	家庭	教科用図書名	技術家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各学習のはじまりに「私の興味・関心」を設け、学習前の興味・関心、学習後の関心を考えられるようになっている。問題意識や課題を見つけて、学習に取り組み、振り返ることができるように工夫されている。「考えてみよう」や「やってみよう」で学習したことをさらに発展させて考えたり、体験したりする内容が示されている。だれが見ても見やすく取り組むことができるようにカラーユニバーサルという視点でも十分配慮されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 章の各節に「生活にいかそう」や「話し合ってみよう」、「やってみよう」、「考えてみよう」、「発表しよう」などの設定があり、学習で学んだことを実生活に即して考えをまとめたり、話し合ったりできるよう工夫されている。対話的で深い学びができ、自分の考えを広げたり、深めたりできるように工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 図表から読み取って考えたり、話し合ったりする小課題が設定されており、読み取る際の視点が明確に示されている。大きな写真やイラストから、生徒の関心をひきつけ、視覚的に理解ができるように工夫されている。 それぞれのページに QR コードがあり、対応した端末で読み取ることで教科書の内容に関するコンテンツを参照できるようになっている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科、他分野の関連や小学校での学びをマークで示すことで、他教科や小学校の学習を意識するよう工夫されている。また、どのページでも掲載場所が同じであるため、見やすくなっている。 「先輩からのエール」は教科書の内容に関連した専門家からのアドバイスなどで構成されており、進路選択にもつながると考えられる。			

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書 [中学校用]

種 目	英語	調査対象教科用図書種類数	6
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された教育課程編成の一般方針や各教科)の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが児童の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	NEW HORIZON	2	東書
	SUNSHINE	9	開隆堂
	NEW CROWN	15	三省堂
	ONE WORLD	17	教出
	Here We Go!	38	光村
	BLUE SKY	61	啓林館

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	英語	教科用図書名	NEW HORIZON
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・ Can-do リストを作成し、それにそって目標を設定し、学習をすすめることができる。 ・ 二次元コードで音声学習に取り組むことができる。 ・ 英語を通して考えてほしいテーマが冒頭で提示され、本文の題材もそれに併せて工夫されていて学習の流れがわかりやすく、自主的に学習をすすめることができる。 Preview (Goal の明確化) Scene1 (Target の習得) Scene2 (Dialog 形式による定着) Mini Activity (技能統合の言語活動) ・ Word Room で語彙がジャンル別に示されており、活動で自分が言いたいことを表現するときに参考にできる。 ・ 特別支援、ユニバーサルデザインに配慮した紙面上のデザインや配置の統一により学習の流れを見通すことができ、安心して取り組むことができる。 ・ 少人数での学習形態・活動が可能。○ペア、グループ活動を多く取り入れている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・ 文法事項を導入する Unit では、そこで扱う文法が使われる目的・場面・状況を想像されるよう工夫されている。 ・ パターンプラクティスも本文に関連する場面を取り上げ、意味のある練習ができるようになっている。 ・ 使用場면을提示することで、コミュニケーションを支える文法が身につく。 ・ 小・中学校で扱う語、約2300語のうち、1000語を特に覚えたい語と設定し、繰り返し提示して定着できるようにしている。 ・ 単元を貫く問いの設定 ・ Small Talk から Mini Activity へスモールステップで進み、即興力をつけさせることができる。 ・ マッピング、スピーチの構成、つなぎ言葉など Our Project にスムーズに取り組むための手立てが十分である。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・ ①概要をつかむ②詳細をおさえる③考えを表現するの3段階でリーディング課題が設定されていて、文章のタイプに合わせ、リテリングや年表完成など Post reading で読んだ内容を整理できる。 ・ 複数の資料(図やグラフ)の中から必要な情報を読みとく課題がある。 ・ 表や図を参考にしながら目的や場面・状況に応じて、必要な情報や要点を読み取る活動がある。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・ 他教科と関連を図ったページには、マークが示されており、内容を多面的に、より深く学べるようになっている。 ・ 道徳、社会、理科、保健体育などに関連して、防災、安全、環境、人権、多様性などを扱う題材がある。 ・ 自国の伝統文化を理解し、発信する活動がある。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	英語	教科用図書名	SUNSHINE
発行者番号	9	発行者略称	開隆堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・進出表現の導入は2コマの漫画形式で示されておりイラストや音声を頼りに内容を推測できる。 ・できるようになったことリストで身につけたことを年間4回チェックできるので定着が弱いと感じたところを復習できる。 ・Goal にパフォーマンス活動を設定し、明確な目標をもって進むことができる。 「とびら」目標の確認→Scenes 日常の場面を通じて Target を学ぶ→Think 題材について考える。→Retell 本文について自分の言葉で伝える→Intract 学んだ表現を活用して自己表現する。 ・生徒が話したくなるようなトピックの設定により、自らコミュニケーションを図ろうとする意欲態度を育てることができる。 ・2コマ漫画形式により、気づきを促し、自発的に学習する姿勢を育成できる。 ・英語のしくみを利用することで、新しい文法事項の確認およびテスト前の復習が可能になる。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・巻末資料のトピック一覧で、テーマを決めて、短時間の即興的な「話す」活動を行える。 ・おもな記号が示されており、4技能5領域をかたよりなく力をつけることができる。 ・Retell で本文の内容を確認し、自分で言えそうな写真や絵を選び、友だちに伝える活動がある。 ・その単元で扱う言語材料を使う自然な場面を設定し、ペアやグループで即興的なやりとりができるよう Intract が設定されている。 ・Try でテーマを決め、即興で話す活動が行える。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・Our Project ①モデルの理解・分析（聞く 読む）②構想を練る・メモの作成 ③リハーサル・修正 ④自分の発表や友だちの発表から学んだことを振り返る ・Steps 文章の構成や会話のつなげ方、説明の順序など Our Project の活動をスムーズに取り組めるような内容になっている。 ・「発表」「討論」「交渉」の能力を上記の活動で段階的に身につけられる題材、活動が設定されている。 ・グラフや写真等の情報を活用して、自分の言葉で表現しなければならない活動がある。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・環境、平和、人権、共生などの現代的課題を扱い、多様なものの見方・考え方で思考力・判断力を促す題材がある。 ・自国の伝統、文化を尊重するとともに、他国も尊重し、国際社会に貢献する意識を育てる題材がある。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	英語	教科用図書名	NEW CROWN
発行者番号	15	発行者略称	三省堂
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・各 Part の Drill (1 Listen 2 Repeat 3 Say)、付録 (いろいろな単語) などを活用して、学習のサポートや、自己表現ができる資料が豊富である。 ・QR コードで本文テキスト、語句・表現、話すこと【やりとり・発表】の活動のモデル英文などの音声や動画で学習できる。 ・小学校での学びをいかして円滑に中学校での学びに接続できる構成になっている。 (Lesson3 までの構成) 英語の書き方の確認、Starter の内容。 ・ユニバーサルデザインや特別支援の観点から、学習に困難な生徒への配慮がなされている。 (色、配置、フォントの工夫) イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・①とびらで単元の見通しを立て、②GET でその単元で学ぶ文法事項などを活用し、③GET Read で知識・技能を活用して読む活動に取り組み、④USE Speak/Write で思考・判断し表現する力を養うことができる構成になっている。 また、Project では領域を統合した活動を通して、目的や場面に応じて即興で伝え合ったり、自分の考えや気持ちを整理して話したり書いたりする力を養うことや聞いたり読んだりしたことについて考えたことや感じたことなどを延べ合ったり、話したり、書いたりする力を養うことができる。 ・言語活動を充実させるために、5 領域がバランスよく配置されている。 Take Action Listen (実際の使用場面のような目的・状況の場面設定) USE Read (既習の文法事項を活用して概要や要点をつかむ) Reading for Information (実際の使用場面に近い英文を読んで必要な情報を読み取る) Take Action Talk やりとり (即興で伝える力をつける) USE Speak 発表 (自分の気持ちや考えを整理してまとまりのある内容を話す) USE Write (場面設定をして、まとまりのある英文を書く) ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・各学年の 3 つの Project の中に、アンケート結果や資料をもとに、話したり、書いたりする活動がある。 ・表現の幅を広げるために、英語の知識・技能だけではなく、調べて整理する活動が必要であること。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・総合的な学習の時間で学習する「働くこと」や社会への参画、人権などがテーマになっている題材があり、各教科や領域の学習を深めることで表現の幅を広げることができる。 ・自然科学・環境、日本の伝統文化や他国の文化を扱う題材もあり、他教科との横断的な学習ができる			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	英語	教科用図書名	ONE WORLD
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・3年間を見通した到達目標や単元ごとのふりかえりが設定されている。 ・赤色マスキングシートを使って自主的に家庭学習ができる。 ・英語を運用する様々な技能に関するルールやコツがとりあげられている。(Tips コーナー) ・授業以外でのさまざまな学習方法を紹介するコーナーが設定されている。 (How to study コーナー) ・各単元の終わりに Grammar があり、家庭学習時の手助けとなる。 ・二次元コードを利用して、音声学習を中心に予習、復習ができる。 ・1年生では、小学校で学んだ内容を生かした単元になっている。 ・Lesson の活動中、Activity Plus の活動で既習の表現や文をさらに自由に活用できるよう復習できる。 ・教科書の構成や巻末の資料、Can-do リストなどユニバーサルデザインになっており、主体的な学習を促す手立てがされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・ディスカッションやディベートを通して、自分の考えを書いたり伝えたりする表現活動が多く設けられている。 ・小学校で既習した言語材料を多くを使い、学習するように作られている。 巻末に Activities があり、さまざまな疑問文に答える工夫がなされている。 ・Useful Expression で、特定の場面でよく使われる表現をスキットを通して身につけることができる。 ・4技能5領域がバランスよく身につくよう、Lesson から Project まで構成されている。 ・Reading 豊かな感性や情操を培うことができるような題材があり、同時に多様な読み方の指導が可能である。 ・巻末の資料に授業で多く活用できそうな工夫がある。(for speaking) ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・資料の読み取りの力を育成するため、図表や必要な情報や要点を読み取る活動を扱っている。 (2年、3年) ・Project では自分のことを表現する他にアンケートの結果を発表したり、表現するに至るまでに調べ学習など情報を整理する活動を行うことが可能である。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・身の回りのことから学校、社会、世界へと広がるさまざまな話題や題材を通して、英語に対する興味関心を高めながら発信する力を身につけることができる。			

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	英語	教科用図書名	Here We Go !
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 ・各ユニットの最初に技能のゴールを示しているため、何ができるようになればいいか分かり、見通しをもって主体的に学習に取り組める。 ・ストーリーを予測し、おおまかな内容をつかむ活動を設定しているので、興味をもって主体的に学習することができる工夫が見られる。 ・各学年にそれぞれもうけられたテーマが、3年間を通してつけたい力となっており、力、心、意欲を育てるという編集の基本方針が学習指導要領の目標を目指すものになっている。 ・目標の確認、インプット、活用、アウトプット、ふりかえりと学びのサイクルが明確である。 ・Can-do リストで、できるようになったことを確認しながら学習をすすめることができる。 ・レイアウト、フォントなどユニバーサル視点で構成されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 ・各ユニット末には、ゴールとして学んだ内容と別の材料に関連した4技能5領域の別の活動が設定されている。 ・年間3回ある You Can Do It では、具体的な場面、目的、状況が提示されており、意味のある言語活動となっている。 ・retelling のコーナーがあり、帯活動で活用することもできる。 ・Unit の右ページには、「聞く」「話す」を経て「書く」活動につながっており、これらの積み重ねから、着実にできるようになることが増えていく構成になっている。 ・Let's Talk では即興的なやりとりをトレーニングすることができる。また、各学年の発達段階に応じた内容になっていて工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 ・2つの写真を比較しながら、必要な情報を整理し、相違点を探す活動が取り入れられている。 (3年 You Can Do It p48,49) ・World Tour で提示された写真や図などから、考え、世界の情報を得ることができる。 ・Active Grammar では、考えながら Unit で学んだ文型や文構造のルールやしぐみを整理できる。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 ・「World Tour」や「Sing a Song」などのページが各学年に複数設定され、社会科や音楽などとの関連を図れるようになっている。 ・題材が豊かなことから、どの単元を学習しても英語を習得するだけでなく、他の教科で得た知識や技能を活用しながら学びを深めていく構成になっている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	英語	教科用図書名	BLUE SKY
発行者番号	61	発行者略称	啓林館

内 容

ア 主体的に学習に取り組むための工夫

- ・ユニットごとのテーマがはっきりしている。パートごとにゴール設定があり、何ができるようになるのかを意識しながら学習を進めることができる。
- ・Can-do リストで自分の基礎・基本の定着状況を確認できる。
- ・Target のまとめを利用することで、新しい構文の確認およびテスト前の復習が可能となる。
- ・ペアやグループワークを通して、主体的に学習に取り組めるような構成になっている。
- ・QRコードがあり、音声など学習の助けになる教材がある。
- ・音読のポイントがあり、読むときや話すときの参考になること。
- ・コラムで付加情報が紹介され、興味づけや発展した内容につながる。

イ 言語活動の充実を図るための工夫

- ・Express Yourself で、ユニットの Goal 達成に向けて、自己表現ができる。
- ・Project で各ユニットで既習の表現をいかしながら技能統合した自己表現活動ができる。
4つの技能を順番に伸ばすための工夫がなされている。
- ・基礎的な資質・能力を身につけるよう構成を考えている。
- ・Part は Get ready, Practice, Use で構成され、言語材料への慣れ親しみ、知識・技能の習得、活用、定着と細かい学習過程を踏んでこれらが身につくように配慮している。
- ・Let's talk では、実際のコミュニケーションを通して、表現力を養えるようにしている。
- ・4技能5領域を示すマークがあり、かたよりなく力をつけることが明確にされている。

ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫

- ・More Information において、内容に関する写真や図などの情報を得ることで、題材への興味・関心を高めることができる。
- ・資料から気づいたことや考えたことを伝え合ったり、スピーチをするなどの自己表現につなげることができる。
- ・ユニットの最後に内容に関する写真や図などの情報が掲載されている。
- ・Let's listen で情報を聞き取る練習ができる。

エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫

- ・国語科とつながる物語を読み取ったり、英語落語を体験する題材、社会科とつながる歴史的な出来事や人物を扱う題材、理科とつながる動物との共存を考える題材。
- ・道徳、総合的な学習などと関連して、災害、伝統芸能、文化、平和、ユニバーサル社会、命について考える題材。

(第3号様式)

各種目の調査方針の報告書〔中学校用〕

種 目	特別の教科 道徳	調査対象教科用図書種類数	7
委員名			
調 査 方 針	(1) 学習指導要領に示された目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。 (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、よりよく生きるための基盤となる道徳性を育成するための質・量両面の充実がなされていること。 (3) 生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。 (4) 内容、表現、分量、配列などが生徒の心身の発達段階に適応していること。		
調 査 対 象 図 書	教科用図書名	発行者の番号	発行者の略称
	新訂 新しい道徳	2	東書
	中学道徳 とびだそう未来へ	17	教出
	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	38	光村
	中学道徳 あすを生きる	116	日文
	新・中学生の道徳 明日への扉	224	学研
	中学生の道徳 自分を見つめる1 /自分を考える2/自分をのばす3	232	廣あかつき
	道徳 中学 1 生き方から学ぶ/ 2 生き方を見つめる/3 生き方を 創造する	233	日科

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	新訂 新しい道徳
発行者番号	2	発行者略称	東書
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 教材冒頭にテーマに関連した投げかけの言葉や、テーマを考える際の手助けとなる漫画の一コマを掲載する等、生徒が自ら考えたいくなるような工夫が見られる。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 生徒の心に訴えかける教材が多く、考えたり思ったりしたことを書き込める「つぶやき」欄や、友達の考えたことを書き込める欄を設けることで、話し合いを深める材料として使えるように工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 SNS やメールのやり取りにおけるいじめ等、新しい情報モラルの問題を取り上げ、実際のメールの画面を掲載し、生徒が生活に則して考えやすいように工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 関連する教科をマークで示し、教材によっては他教科の教書紙面データを、デジタルコンテンツとして見られるように工夫されている。			

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	中学道徳 とびだそう未来へ
発行者番号	17	発行者略称	教出
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 教材の冒頭に「導入」の問いを設けることで、教材を通して何を考えるのかが分かり、生徒が見通しをもって授業に取り組めるように工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 各教材に「学びのしるべ」を設け、生徒が自分の考えを基に話し合ったり、考えを交流したりできるような問いがあり、言語活動が充実するように工夫されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 メールのやり取りをいじめ問題とつなげて考えられる等、生徒の発達段階に合った具体的な生活場面から、情報機器とのよりよい付き合い方を考えられるように工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他教科の学習時期を考慮した教材配列となっており、指導計画が立てやすいように工夫されている。社会の形成に寄与する態度の育成を目指す題材が多く、他教科と連携しやすい編纂となっている。			

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
発行者番号	38	発行者略称	光村
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 効果的な学びを狙った題材が多く取り入れられている。主体的に考えたり、自由な発想がもてたりできるような「めあて」を明示し、生徒が教材を通して何を学ぶのかを意識できるように工夫されている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 自分事として考えたり、問題を解決したりできるように、話し合うことを意図した発問や、グループで話し合う活動ができる「深めたいむ」が設けられている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 全学年に、情報モラルについて考えるユニットを設けており、生徒の実際の生活に則した時期に配することで、実感を伴って考えられるように工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各教科の最後に「つなげよう」を設け、他教科で学習する内容との関連や関連する図書の紹介等が、教材の内容に合わせて示されている。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種 目	特別の教科 道徳	教科用図書名	中学校道徳 あすを生きる 道徳ノート
発行者番 号	116	発行者略称	日文
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 各教材の巻末に「考えてみよう」「自分に+1」の発問が示されており、授業で学んだことを自分事として置き換え、今後の生き方と照らし合わせることのできる配慮がされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 デジタルコンテンツを多用し、生徒が興味・関心を持って授業に取り組める配慮がされている。言語活動の充実が図れるよう、授業構成に工夫がみられる。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報社会の倫理や情報セキュリティ等に関わる内容について、「友情、信頼」「相互理解、寛容」等、多様な内容項目の教材から総合的に学習できるように工夫されている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 道徳以外の学習での活用や他教科との関連を意識した「プラットフォーム」の掲載等の工夫がみられる。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種 目	特別の教科 道徳	教科用図書名	新・中学生の道徳 明日への扉
発行者番 号	224	発行者略称	学研
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 巻頭に「マイプロフィール」、巻末に「心の四季」「未来への扉」「学びの記録」を掲載し、1冊全体で自己の1年間の成長を感じ、生き方指導へとつなげることのできる配慮がされている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 「深めよう」「クローズアップ」等に記述欄を設けており、生徒が自分の考えを書いたり、自分と友達の考えを共有したりしながら協議を深めることのできるよう配慮されている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 情報モラルに関する考えを深められるように、情報の扱い方や情報を扱う際に配慮すること等を、自分の生活と照らし合わせて考えられる教材がもうけられている。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 情報モラルの他、現代的な課題と結びつけた教材を取り入れ、食育・消費者教育・防災・キャリア教育等身近な問題と関連付けて考えることのできる教材が多い。			

(第4号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	中学生の道徳 自分を見つめる1/自分を考える2/自分をのばす3/中学生の道徳ノート
発行者番号	232	発行者略称	廣 あかつき
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 考えるための「めあて」を知る,きっかけとなる「問い」をもつ,考えを「広げる・深める」という学習の流れが分かり,生徒が自ら学習に取り組めるように工夫をしている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 別冊「道徳ノート」に記述することで,自己を見つめることができたり,「考える・話し合う」に設けた問いに工夫することで対話的な学習の展開ができたりする。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 本冊の巻末に情報モラルに関するページを設け,『情報』と『自分』との関係(1年),「日常生活」(2年),「社会全体」(3年)と,視点を広げて考えることができるように工夫している。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 他の教育活動との関連が図りやすい内容・構成・配列となっており,特に重要な教育的課題である。生命尊重、いじめ防止,情報モラルとの関連を重視している。			

(第 4 号様式)

各種目の調査方針の報告書[中学校用]

種目	特別の教科 道徳	教科用図書名	道徳 中学 1 生き方から学ぶ/2 生き方を見つめる/3 生き方を創造する
発行者番号	233	発行者略称	日科
内 容 ア 主体的に学習に取り組むための工夫 結末がはっきりと書かれていない文末にしたり、巻末に生徒の思考を揺さぶるような問いを設けたりするなど、生徒が自然と考えてみたくなるような工夫をしている。 イ 言語活動の充実を図るための工夫 「書いてみよう」や「話してみよう」を設け、自分の考えを書いたり、それを基に話し合ったりする等、言語活動が充実する工夫をしている。 ウ 情報活用能力の育成を図るための工夫 生徒にとって、これからの生活で必要とされる情報モラルについて、自分事として考えたり、友達と話し合ったりできる教材を掲載している。 エ 教科等横断的な学習の充実のための工夫 各学年において、「キャリア教育」「社会参画や公共の精神の学習」「生命尊重への学び」とのつながりにおいを考慮した教材を設け、3年間を通して学習ができるように工夫をしている。			